

月刊島民

中之島

Vol.88 2015 11/1

●iPadサイズ(とほぼ同じ)

橋を渡る人の「街事情」マガジン

島民が通う店。



ナカシマ大学

「古地図ウォーカー、
大阪をゆく」

本渡 章

申し込み受付中!

堂島 北新地 中之島 北浜

島民が書く、島民が通う店。

往來の激しいオフィス街ながら、川に挟まれたロケーションが珍しく、近頃は生活する場としても認識されている中之島。改めて島民が通う店について考えるということは、中之島という街の特徴を突き詰めてみることに他ならない。街の光景や動きを切り口に、中之島界隈をよく知る書き手たちが、いろいろな視点から紹介しよう。

オ

フイスが中之島から堂島川にかかる渡辺橋を渡つてすぐの堂島浜2丁目にある。四つ橋筋を東に渡れば北新地。紀陽銀行のビルから地下にもぐればドーチカで、昼のご飯処には事欠かない。

中之島とくに西部はフエスティバルタワーやダイビル本館といった、ここ数年に竣工した新しい大規模ビル街であつて、そのビルのテナントの飲食店以外に店は少ない。またそれらは伊仏レストランや割と高級な割烹、日本料理が多く、どちらにしても「普段遣い」ではなく、予約を入れて「わざわざ行く」店の傾向だ。このあたりのちよつと極端なビジネス街飲食事情はなかなかユニークだ。

中之島から堂島川を渡ると、かの高級歓楽街の北新地だ。ランチ事情はこのところよくグルメ誌やタウン誌に紹介されているが、夜のクラブ活動や接待の「ご飯食べ」仕様の高級店が、昼に「サービス・ランチ」をやっているのが狙い目だったりする。

堂島ホテルの前を東に渡り、堂島中通から船大工通



あたりは、正午を過ぎると、スーツ姿のビジネスマンやIDカードを胸にぶら下げたOLたちで賑わい、夜よりも人通りが多いのでは、と思うほどだ。

4〜5階建ての雑居ビルの中にある小さな飲食店は、基本的にビルの1階に「松葉ガニトマトソースパスタ1280円」「黒毛和牛焼肉丼980円」などとメニュー名や写真を出していることが多いので、店やメニューを感じ取る直感と経験を元にビル内に入ってみると、思いのほか良かったりする。



右手に「アリラン亭」が入るビル、まっすぐ行けば「青冥」、左に曲がれば「黒門さかえ」という分かれ道。昼の北新地は、選択肢が多くて悩ましい。

具体的に挙げると、一番よく行く店は「黒門さかえ」。北新地夜仕様の「飲んで食べられる」細うどんの店で、昼だけや

つてる細うどんとかやぐご飯とおかずが付くランチが830円〜とうまさ安さに文句なし。

アクア堂島フオンターナ4階にあるグ

ラン・コリアン・レストラン「アリラン亭」、その向かいにある堂島セントラルビル1階の「青冥」のランチセットは、店自体が大きくてゴージャスなので、お客連れやグループでも行けるのがいい。

一人で手軽に昼ご飯、ということならドージマ地下センターに足が向く。大阪名物の辛い「インデアンカレー」の隣が一人しゃぶしゃぶランチの「NEW KOBÉ」で、どちらも昼時はいつも並んでいる店だ。1時以降ならすぐ入れることが多いので、ピーク時を

島民よ、昼めしは何を食うのだ。

江弘毅

ずらす人も多い。「NEW KOBÉ」はその時の気分やお腹のすき具合に合わせて豚、牛、ミックスとそれのサイズがチョイスできるのが気が利いている。

長崎ちゃんぽんと皿うどんの「中央軒」、向かいのパキスタン料理「ムガル」のカレーのランチも、変化があつて重宝。ラーメンの「肉太郎」の肉醬油ラーメンとミニ焼飯のセットは手軽でよく食べなくなる。

自分のオフィスがあるビルの地下には焼きたてパンの老舗「ボンシャンヌ」があり、デパ地下の仏系グルメやデリカテッセン系のパンではなく、普通の食パンをつかったサンドイッチや正しきランチ仕様のパンが豊富。テイクアウトの店だが、正午には列ができる。

以上、中之島、いや正確には堂島、北新地のとくに四つ橋筋側のランチ事情。新旧、和洋中間わず、「なんでもあり」なのがこのあたりのランチの奥行き分厚さを物語っている。



「なんでもあり」のドーチカは、島民御用達の社員食堂といったところか。さっと食べられるカレーと一人しゃぶしゃぶの人氣がオフィス街らしい。



こう・ひろき 本誌編集発行人。元『Meets Regional』編集長。著書に『「うまいもん屋」からの大阪論』（NHK出版新書）や『飲み食い世界一の大坂』（ミシマ社）があり、連載も多数。



ボンシャンヌ

開店前と昼前に焼き上げる60種類ほどのパンは売り切れることも多し。パン1個とコーヒー、ゆで玉子のモーニングセット310円も人気だ。カウンターで食べると喫茶店代わりにもなる。
☎06-6341-6076 8:00AM〜7:00PM 土・日・祝日休



黒門さかえ

うどんの専門店だが、季節の天ぷらやひじきの煮付けといった家庭的な小鉢も美味しいので、夜はビールや日本酒で居酒屋としても使える（筆者はうどんを食べずに帰ることも）。☎06-6344-2446 11:30AM〜2:00PM 6:00PM〜11:30PM 土・日・祝日休



〔山守屋〕の洋食は、最終的に豊田さんのサーブで「着地」する。常にサービスエース。

店して70年になり、お昼は2時までやってる。
船大工通、真ん中やや西寄りには「**チャイニーズビストロ明翔**」がある。ちよつとシャイだが向上心と負けず嫌いが全身から発散されている店主・岩木英之さんの中華はとにかくキレイがいい。例えば日替わりで言うメインの酢豚は抜群だが、添え

られるシャキシャキの野菜がまたたまらん。2010年開店と新しい店だが、男女も年齢を問わずファン層は厚い。ここもお昼は2時まで。
四つ橋筋沿いの堂島アバンザB1には洋食の「**鶴のす**」がある。店主の鶴シズ子さんが1970年に福岡県の八女から出て来て、毎日会館（現・アバンザ）地下に店を開いた。かつてはここで軽く晩メシを食べてから名画座の「大毎地下劇場（1993年に閉館）」で映画を観て帰るなんてこともあった。「鶴のす」では大さめのミンチカツかトンカツにライスとボルシチ…とがつつりいって「さあ昼からも頑張ろかい」とリフレッシュする。2時過ぎまで営業している。
遅メシの時間帯は店の人もちよつとひと息ついた感じで、二言三言の世間話が楽しめるし、食後に本を読んだりもできる。堂島は遅メシの選択肢が多いという以上に、「客の顔を見て料理を作る店」が長く続いている。だからなかなか他の街へ引っ越せない。

何 しましょ？ ポークチャップとライスね。
店主の豊田良三さんがサンスポをスツと置く。洋食の「**山守屋**」で一人客へのスタンダードなサービス。料理を待つ間にここで「貴・りえ破局」も「仙一男泣き」も「アニキ世界新」も目にしてきた。弊社は四つ橋筋の西側なので北浜方面への行き帰りには御堂筋に近いここに30年近くお世話になっている。ボリュームも味付けもほどよく、昼は近所の会社員、夜は新地のママや黒服が常連。今の場所です。

1時半過ぎの遅メシこそ 堂島名店の「華時間」。

中島淳



無駄のない動きで瞬間に、牛レバーとニラとモヤシがレバニラ炒めというご馳走に変身！

なかしま・あつし 株式会社140Bの代表取締役出版責任者。「SAVVY」や「Meets Regional」など、20年以上の編集キャリアを生かした、「顔が見える」記事を十八番とする。



鶴のす

ロシア料理店らしく、「いつものランチ」（主役はサクサクのミンチカツ）に、小さめだが野菜たっぷりのボルシチが付いたセット1,000円が定番。
☎06-6344-4485 11:15AM~2:15PM 5:30PM~8:00PM（土曜は昼のみ） 日・祝休



チャイニーズビストロ 明翔

入り口の看板に日替わりランチ（900円）のメニュー（この日はレバニラ炒め）を出す、「明日の日替わり」も必ず披露する。夜は飲み食い好きの老若男女で満杯。☎06-6347-7288 11:30AM~2:00PM 5:30PM~11:00PM（土曜は夜のみ） 日・祝休



山守屋

昭和8年（1933）に現在の堂島アバンザ裏で創業し、その後移転。ポークチャップ850円などのメインに、ライス150円を付けるのがスタンダード。オムライス800円も隠れた人気メニュー。
☎06-6341-2446 11:00AM~2:00PM 4:30PM~8:00PM 日・祝休

「D通 カレー部」覆面座談会 カレーこそが島民めしだ!

島民プレスが入るビルにほど近く、堂島にオフィスをかまえる電通 関西支社。
カレーを愛する巨大勢力「カレー部」に、島民とカレーの関係を聞いてみた。

取材／江口由夏

カレーが育てた 大阪の電通マン。

◎週5カレーの経験値
営業局

Kさん(入社歴18年)

◎ハンドタオルは必須
メディアビジネス局

Rさん(入社歴7年)

◎奥さんも辛党
メディアビジネス局

Tさん(入社歴5年)

◎在阪カレーに開眼
プロモーション・デザイン局

KGさん(入社歴4年)

KG 僕は東京出身で、大阪のカレー文化には入社後まず驚かされました。チームだったRさんとTさんが、「どのカレー屋に行くか」をプレゼンし合っている(笑)。お二人には鍛えられました。新人にはカレー・コミュニケーションがありがたかったなあ。

T 天気が良くて午前中に急ぎの案件もない「カレー日和」は、12時にはカレー部員のそれぞれわしたアイコンタクトが始まりますから。

R テレビ関係の部署は特にカレー好きが多くて、週2・3回食べないと禁断症状が…。僕も入社したては「急いでるからとりあえずインディアンカレー行こか」だったのに、たとえば二日酔いに効くのは北新地の**デッカ**



オとか、状況によって使い分けてますね。

KG カレーは、グイックランチではないんですよ。一昨日もタクシードで中津まで遠征したばかり(笑)。家でもスパイスからこだわって作り始めるまでになっちゃってます。

T デッカオにお願いしたらスパイスを仕入れてくれる。最近の店では韃靼園近くの**ガル**。歩いて帰ってこれる、運動にちょうどいい距離なんです。

KG 僕はダイビル本館の**旧ヤム邸**が好き。カレーを美味しく食べるために健康を気にし始めたんですが、前菜やヨーグルトが付いてくるのが今風で良いですね。

受け継がれる 伝統のサラ飯。

K かつてはスパイス系なら「ハチ」家カレー、なら「ランプ」という伝説的な店があった。もともとうちには上司が部下に、さんざん仕事を振ってしまっただわりに飯をおごる



KG 女性オーナーだった、見た目が華やかなカレーも目立ってました。僕がデスクに常備している昨年度と今年度のカレー屋ガイドを見比べると、部員が通っているエリアの店の掲載が増えてるんですよ。この界限が、カレーブームを引っ張っているんじゃないかと思ってしまいますね。



という伝統があつて。コストパフォーマンスを考えると、結局はみんな大好きカレー屋に行く。1980年代の激辛ブーム以降は、辛いカレーに対する部下の反応を上司が楽しんだり(笑)。それを乗り越えて、「また行きましよう先輩」と誘ってくるヤツが可愛がられる。うちは異動が多いから、カレー屋を開拓していた諸先輩方が分散して、各部署にカレー好きの系譜や派閥ができました。その頃に比べて中之島界限のカレー屋もずいぶん増えたな。

KG 女性オーナーだった、見た目が華やかなカレーも目立ってました。僕がデスクに常備している昨年度と今年度のカレー屋ガイドを見比べると、部員が通っているエリアの店の掲載が増えてるんですよ。この界限が、カレーブームを引っ張っているんじゃないかと思ってしまいますね。

電通マンが推すこの4店。



ガル

ラムの香りや食感をしっかり残した看板商品のベジラムキーマカレー850円などはもちろん、「卓に置いてある手作りのアチャール(野菜の薬味)が絶品」と座談会メンバーも絶賛する。
☎06-6443-6295 11:30AM~2:30PM(売り切れ次第終了) 不定休



旧ヤム邸 中之島洋館

洋館風の内観や野菜たっぷりの混ぜカレー978円は「女性へのアプローチに成功している気がします」。夜の変わり種「カレー鍋」も高評価。
☎06-6136-6600 11:15AM~2:00PM 6:00PM~9:00PM(土曜は8:30PMまで) 日・祝日休



デッカオ

「二日酔いの際は、ここで汗をかくようにする」と挙がったスリランカカレー屋。ライスとカレー、チキンやサラダのプレート1,050円は混ぜて食するのが通。
☎090-2045-7333 11:30AM~3:00PM(売り切れ次第終了) 日曜休(第1日曜のみ営業)



インディアンカレー

「冷めても美味しいと、テイクアウトを食べて思い知りました」と電通マンたち。大阪の7店舗のうち、中之島フェスティバルプラザ・堂島アバンザ・淀屋橋odona・ドーチカに1店舗ずつ。定番はカレー730円に+50円で全卵追加。
※営業時間などは店舗ごとに異なる。

たまには君と 「ちよつとお茶でも」。

石原卓

席についた途端に出てくる熱々のおしぼり。そしてコーヒーには柿ピーだ。

ビ

ビジネス街といえど、そこは街。街には人がいる。人のいる所には複雑な人間ドラマがあるワケで、人間臭さ漂う裏の顔を垣間見ることが出来る場所もある。わたしが好きなのは喫茶店。それも、北新地や堂島の中でエア・ポケットのようになたずむ、妄想を誘う店がいい。



「スワン」は昨今のお洒落カフェ文化の対極にある潔さ。

んと中央に設えられたテレビのワイドショーを横目で見つつ、会社の上司の悪口や、取引先の理不尽さを嘆くには格好のシチュエーション。零細企業の社長が何やら保証書に捺印している図もなかなかサマになっているという名店中の名店だ。そしてスワンをそのまま東へ。相互タクシーの乗り場を北上したところにある「喫茶グリnpイス」も見

まずは堂島浜

通・四つ橋筋近くの「喫茶スワン」。

なんの躊躇もなくおしぼりで顔を思いつき拭ける懐の深さがこの魅力。膨大な漫画本の種類の多さは決して日本のサラリーマンが勤勉ではないことを物語ってくれるし、デー



「ロンドンティールーム」の席は区切られて半個室状態。お隣の会話が気になる。

逃せない。北新地の昼の顔と夜の顔を両方楽しめる。合わせ鏡感がたまらない。真つ昼間からホステスさんとランチを食べる粋な展開を夢想するのもいい。かつて筆者は黒服のイケメンとホステスの美人が別れ話をしているのに遭遇したことがある。場が醸し出す昭和な別れのシーンに心を打たれたのである。



人間観察や妄想がはかどってしまう喫茶店、[グリnpイス]。

四つ橋筋の西沿いには老舗「ロンドンティールーム」がある。えも言われぬ情事の甘酸っぱさといった秘匿感。「もう、終わりだね」「そうね。今までありがとう」的な展開は（妄想）、数ある高級紅茶のポット飲みとスコーションという小道具で完成される。店の雰囲気とインテリアの質感が、陰のある会話をいつそう盛り上げてくれるのだ。

楽しいティータイムはあつからんとした梅田や心斎橋に任せておけば良い。中之島はちよつとアンニユイで疲れた感じのティータイムが似合う街だ。君とそぞろ行きたいエア・ポケット、いかがでしたか？

いしはら・まこと クエストルーム株式会社代表取締役社長。元「ぴあ」関西版副編集長。幅広い交友関係や趣味を持ち、さまざまなアングルと妄想で街の表情を切り取る。



ロンドンティールーム

客層は圧倒的に女性が多い、名前の通りの英国風喫茶店。濃い牛乳で茶葉を煮出したロイヤルミルクティー620円はここだけのリッチな味。ビル地下という立地も隠れ家らしくて◎。

☎06-6347-0107 7:00AM~10:00PM(日曜・祝日は8:00PMまで) 無休



喫茶グリnpイス

界限のホステスや黒服が慕う純喫茶は、なんと深夜3時(1)まで営業。夜もオーダーできる、ふんわりした卵焼きのサンドイッチ900円は昔ながらの大阪風。コーヒー500円と共に。

☎06-6345-7116 10:30AM~2:00AM 土・日・祝日休



喫茶スワン

北新地の入り口にあることから、シブい空間には客足が絶えない。ホットコーヒー350円、アイスコーヒー380円。ランチが物足りなかったオジサンたちがドーナツやゆで玉子をほおばる光景も。

☎06-6345-7701 7:00AM~6:00PM 土・日・祝日休

ニュー島民を増やした 水辺のテラス席。 江口重夏



大阪市中央公会堂や大阪市役所を臨む[MOTO COFFEE]のテラス。北浜だけでなく、中之島を語るうえでも絶好の場所だ。

学

生だった頃、特に予定がない週末は北浜あたりをぶらぶらしていた。母親が同伴だと、たいていは堺筋に面した新井ビルの「五感」か、土佐堀通沿いの「北浜レトロ」で優雅にアフタヌーンティーをいただくことになる。談笑するご婦人方やオトナのカップルの卓を通り抜けて席に案内されると、私のような子どもは少し背筋が伸びた。それにしても休日のこの界隈は人通りも少なくって歩きやすく、しかし夜になるとさすがに淋しくなつて梅田に向かってしまふのが常。まだ京阪電車中之島線が開業しておらず、本誌が生まれる前の話だ。

数年後に職場が堂島浜になり、島民の取材を通して、北浜の別の顔を知った。難波橋のたもとの「MOTO

COFFEE」には働き盛りのビジネスマンやO

しただけでなく、定年後の時間を悠々と過ごしているであろう老夫婦や、幼児を連れたママ友らが集う。さらには同じ土佐堀通沿いの「BROOKLYN ROASTING COMPANY」で気軽にコーヒーをテイクアウトする外国人や、「NORTHSHORE」でハワイアンパンケーキの写真をSNSに投稿する新しいもの好き女子といった「ニュー島民」も、北浜めがけてやって来る。劇的に北浜の光景を変えたのは、2009年から設置され始めた土佐堀川沿いの川床「北浜テラス」だ。面白いのはテラスを出している店のジャンル。先述したいくつかのカフェに、イタリアンや和食、スペインバルやビストロ。この6月と8月に加わったのは、ワインバルの「オリザ」と中華の「農家厨房」。前者はアーティストたちが拠点とするビルの1階に、後者は肥後橋でOLから支持を集める店の2号店だ。

いろんな人が集まってきたから店の選択肢が豊富になるのか、あるいは逆か。ともあれ夜も元気な北浜テラスの面々、中之島側から土佐堀川越しに眺めると実に楽しそう



手前より「北浜ルンパ」、[NORTHSHORE]のテラスを難波橋より眺める。

えぐち・ゆか 2012年より『月刊島民』で執筆・編集を行う。編集部では唯一の京阪ユーザー。本誌7月号特集「土佐堀ストリートジャーナル」で、北浜テラスの流行について掘り下げた。



農家厨房

油っこくない「農家が考えた」中華料理が売り。野菜のセイロ蒸し付きの粥セット1,000円を始め、ティータイムにディナーコースと、水辺のさまざまなシチュエーションに応じてくれる。

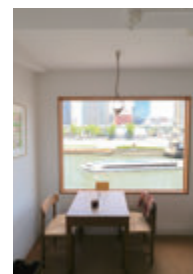
☎06-6222-3330 11:00AM~10:00PM 不定休



オリザ

浜ビルをリノベーションしたアーティスト向けサロンに、希少な淡路島産の天然ジビエ(鹿・猪)や淡路県産牛、自家農園産の野菜といった素材重視のバルが誕生!

☎06-6205-0101 5:30PM~10:30PM 不定休



MOTO COFFEE

コーヒー450円にはクロックムッシュ450円などをお供に。定番のテラス席のほか、土佐堀川を見下ろせる2階席、通向けの地下フロアも。3階は同店のオーナーによる洋服メインのショップ。

☎06-4706-3788 12:00AM~6:30PM 不定休

中之島ウエスト、アフター23の愉しみ。

堀埜 浩二

京

阪の中之島駅は、東端の1丁目から西端の6丁目

までワイドに広がる中之島の「5丁目」だから、随分西のエリアになる。ぶっちゃけ以前は少し不便な場所であり、店事情といってもほぼリーガロイヤル一択だったわけだが、駅完成から早7年。「中之島ウエスト」の呼称も定着し、ようやくこのエリア本来のポテンシャルが開花してきた、との感がある。そのポテンシャルとは、堂島川を北に渡れば福島区、土佐堀川を南に渡れば西区という、所謂「タワーマンション銀座」であるがゆえ夜間人口も増加中、という点。実際に足を運べばすぐにわかるが、下町風情のエエ感じの店が増殖中の新福島や、ビジネス街の外れらしい小洒落た店が軒を連ねる肥後橋西エリアへは、いずれも徒歩10分圏内。ここに「地元の止まり木」としてのお馴染みリーチバーや中之島バンクス（**BAR BANKS**）は夜中



2時までやってます）を加えれば、アフター23の充実振りは相当なものになる。

新福島エリアは情報誌で頻繁に取り上げられているので各自要調査だが、チャリ通勤の私が愛用するのは肥後橋西エリア、橋でいうと筑前橋から土佐堀橋にかけての、川南の通りである。地下鉄肥後橋駅前のアパホテルの北裏からはぼ切れ目なく店が点在しているが、ジャスト23時ならファーストチョイスはなんといつても「**文世食堂**」。ウッドデッキが気を惹くイタリアンで、名物のTボーンステーキに間に合わなくとも、閉店までの小一時間でハムやパスタで十分に満足できるはず。もう少し遅くなると、「**土佐堀オーリーブ**」か。基本ワインバーだが22時以降限定の深夜定食などもあり、チョイ飲みにもガチ食いにも使える良店だ。てな調子で、中之島ウエストの夜。まだまだ伸び代アリ、ですぜ皆の衆。

ほりの・こうじ ライター、イベントプロデューサー。『Meets Regional』創刊時より、大阪の街に関するあれこれを書き綴ってきた。近年は「中之島まつり」を手がける。



土佐堀オーリーブ

土佐堀川沿いにある地下1階の小さなバル。秋ならキノコなどをたっぷり使った旬の野菜がありがたい惣菜と、グラスワイン540円〜で一息。深夜定食972円にはお世話になりっぱなし。
☎06-6450-8182 6:00PM〜2:00AM 火曜休



文世食堂

昨年6月にオープンしたばかりの“肉バル”。予約必至のTボーンステーキ（100g1,000円〜／700gから予約可能）に、9皿から成るヘルシーな前菜を付けければ大満足の夜。
☎06-6450-8039 11:30AM〜2:00PM 6:00PM〜0:00AM頃 不定休



BAR BANKS

中之島バンクスの2階にある大人向けのバー。これからの季節はジントニック（900円〜／チャージ料800円〜）片手に、ほたるまちのイルミネーションを楽しんでほしい。暖かくなればテラス席も良い。
☎06-6445-7705 7:00PM〜1:00AM（日・祝日は0:00AMまで） 不定休

開催間近!

ナカノシマ大学特別講座
大阪都市魅力創造プロジェクト

11月18日のナカノシマ大学特別講座でできる5つのこと

「落語×アート×歴史で旅する 中之島タイムトリップ」

中之島を舞台にしてきた月刊島民とナカノシマ大学が、満を持してお送りする11月18日(水)の特別講座。中之島の400年の歴史をたどる講座と、林家花丸さんによる落語に加え、貴重な資料の展示や中央公会堂の見学など、見どころ満載のスペシャルデー!

笑う

林家花丸版「千両みかん」をお聞き逃しなく!



千両みかんは、呉服屋の番頭が真夏にもかかわらずみかんを探し回り、天満の青物市場にたどり着くという設定です。噺家が言うのもナンですが、ちょっと展開に無理がある(笑)。そこで私はお客さんをネタに引き込む工夫をしています。どんな工夫か、ぜひ聞いてみてください。

1日限定

見る

中之島ミュージアム

中之島のシンボル、大阪市中央公会堂と大阪府立中之島図書館の貴重な資料を集めたミニミュージアム(展示)。



大阪市中央公会堂蔵

●展示1
「夢の中央公会堂」



新板大阪之図(大阪府立中之島図書館蔵)

●展示2「古地図で見る、成長する、中之島」



大川便覧(大阪府立中之島図書館蔵)

●展示3
「中之島の旅のお供に…」

知る

中之島の歴史を総まくり

大阪の歴史のエキスパートとも言うべき2人が、中之島の400年の歩みを解説。11月30日は「中之島の誕生日」のゆえんも明らかに!



●講演1
古代～近世:
高島幸次
「中之島の誕生」



●講演2
近代～現代:
橋爪節也
「モダン中之島、アート探訪」

もらえる

オリジナル教材

講座の中で使用するオリジナル教材。もちろんお持ち帰りいただけます。

資料提供/大阪府立中之島図書館



「大阪浪花中の嶋大からくりの図 極大新板切組」
切り取って組み立てると、中之島の形になる…?



「浪華名所独案内」
モデルコース入りで便利な一人旅用ガイドブック。



参加者限定!

訪ねる

「特別室」へようこそ

創建当時は貴賓室として使われていた特別室。天井や壁に描かれた日本神話の壁画や「みおつくし」がデザイン化されたステンドグラスなど存在そのものが芸術品。



ふだんのナカノシマ大学と同じくウェブ、ハガキ、FAXでお申し込みを受付中。お申し込み方法はP11を参照してください。

日時/2015年11月18日(水)6:30PM~8:30PM頃(開場6:00PM~) 会場/大阪市中央公会堂 中集会室

受講料/2,500円(公会堂特別室見学&展示観覧などセット) 定員/200名

主催/ナカノシマ大学事務局
協力/大阪市中央公会堂
大阪府立中之島図書館

大阪都市魅力創造プロジェクトとは… 大阪のポテンシャルとパワーを国内外にアピールするとともに、大阪に対する誇りや愛着心(シビックプライド)を醸成するため、これにふさわしいイベントを大阪市中央公会堂を中心とする中之島に結集し、集中的に展開する大阪府の取組みです。

笑う落語の大阪

第二十回 高島幸次

周知の通り、江戸時代の大坂の民政は東西の町奉行が担っていた。そのため、落語『佐々木裁き』や『次の御用目』などには、町奉行の言動が活き活きと描かれている。

一方、大坂周辺に散在する村々の支配は、私領は諸大名や旗本が支配し、幕府の直轄地は大坂代官の管轄下におかれた。大坂代官は、谷町代官所（東区）と鈴木町代官所（東区）を市中に構えたが、市中の

民政を担ったわけではなく、そのせいか落語に大坂代官はほとんど登場しない。

落語の町奉行、小説の大坂代官。

しかし、大坂代官が大坂町人と全く無縁だったわけではない。落語『千両みかん』にも登場する天満青物市場と、周辺農村の紛争に大坂代官は深く関わっている。同市場は大坂市中における青果物の供給を独占していたのだが、江戸中期以降、周辺農村が市中で蔬菜（青物）の立ち売りを始めたため、たびたび両者の間で訴訟が繰り返されることになった。

文化7年（1810）、この訴訟を担当した鈴木町代官の篠山十兵衛景義は周辺の蔬菜農村の活動を公認

し、現在の難波や木津の発展の礎を築いた。その功により、景義は、難波八阪神社の境内に篠山神社として祀られている。

右の紛争をモチーフにしたのが、朝井まかてさんの小説『すかたん』（講談社文庫）だ。落語への出番はなかった大坂代官だが、小説では重要な役割を果たしている。そして今年（2015）のOsaka Book One Projectは同

書が受賞した。大阪の間屋と本屋がタッグを組んで、ほんまに読んで欲しい本に与える賞なのだが、嬉しいのは、その売上の一部で児童養護施設へ本を寄贈されることだ。

そこで今月の天神寄席は、鼎談ゲストに朝井まかてさんを迎え、「すかたん」にちなんだ落語会を企画した。これを楽しまないのは、ほんまの「すかたん」やで。

たかしまこうじ
大阪大学招聘教授、追手門学院大学客員教授、大阪天満宮文化研究所研究員などを務める。

「すかたん」の意味を知る11月寄席。

天満天神繁昌亭では、土地を提供している大阪天満宮に敬意を表し、毎月25日の夜席を「天神寄席」と銘打ち、さまざまな企画を開催している。11月席のお題は、鼎談のゲストである朝井まかてさんの時代小説『すかたん』。本書は江戸から大坂に居を移し、青物市場で奉公することになった女性が主人公だ。東西の言葉や習慣の違いに戸惑う様子や、天下の台所らしい活気の描写が面白い。その執筆裏話を、大阪出身の朝井まかてさん本人に聞ける貴重な機会だ。

●11月のお題は「すかたん」

11月25日（水）

『すかたん』な人々

落語／森乃石松「商売根問」

桂三風 農といえる日本

桂文太「百人坊主」

桂春之輔「もう半分」

桂米二「千両みかん」

鼎談／小説の着想、落語の発想

朝井まかて 作家

高島幸次 大阪大学招聘教授

桂春之輔

ナカノシマ大学で前売り券を買うとお得！

「天神寄席」の前売り券をナカノシマ大学で買おうと、2300円で入場できます。いつものナカノシマ大学と同じく、ウエブ、ハガキ、FAXでお申し込みを受付中。

開催日／11月25日（水）

時間／6:30PM（開場6:00PM）／受付開始5:45PM

受講料／2300円（通常…前売2500円／当日3000円）

支払い方法／当日5:45PMより、繁昌亭前に仮設の「ナカノシマ大学受付」にて精算。

※予定枚数に達し次第、販売終了します。

※ナカノシマ大学で販売するチケットは前売り券のみです。当日券の販売はありません。

●申し込み方法はP11を参照してください。

●問い合わせ ☎06・4799・1340（平日10:00AM～7:00PM）

そもそも「すかたん」とは、どんな人？ 本にも登場する「すかたん」男を、朝井まかてさんが語る。



天満青物市場といえば「千両みかん」。桂米二さんが再現する、大坂商人らしいやり取りをお楽しみに。

イラスト／フジワラトモコ



ナカノシマ大学
NAKANOSHIMA UNIVERSITY

21世紀の
懐徳堂
プロジェクト

◎今月の授業

【古地図】



2015年12月講座

「古地図ウォーカー、 大阪をゆく」

第11回 大正区は「島」である。

講師／本渡 章(作家)

古地図をヒントに
街のなりたちを探る

川と橋と行き交う渡船。
江戸時代の湾岸開発がルーツの
大正区の島風景をたどる。

古地図ウォーカーこと作家の本渡章さんが大阪の各地を歩く人気シリーズ。今回は大阪のベイエリアの一つ、海に面した大正区だ。

昭和7年(1932)、大正橋の名をとって生まれた大正区は、その後も橋の話題にこと欠かない。「めがね橋」と呼ばれる千本松大橋、急勾配の橋、超ロングアーチ橋…。なぜ大正区にはこんなに名物橋が多いのだろうか？ それにはやはり、地理的な要因や街の歴史が関わっている。古地図を見れば、そのことがはっきりとわかるだろう。

木津川と尻無川に抱かれ、現在も渡船が行き交い、水辺に彩りを添える島風景を古地図の声に耳を傾けつつ訪ねてみたい。

今月の1枚

「大正区勢図 最新の大正区」

(大阪府立
中之島図書館蔵)

誕生から5年目の大正区の姿。河川、運河、内港が存在感を示し、橋と渡船が四方に延びる。昭和12年(1937)、夕刊大阪新聞付録として発行された。

『大阪古地図パラダイス』を買くと、 入場料がお得になります！

本渡章さんのナカノシマ大学シリーズ講座が一冊になった『大阪古地図パラダイス』(1,900円+税)を会場にて販売。お買い上げいただくと、本とセットで4,000円に。受講料がなんと400円引きになります。



「古地図ウォーカー、大阪をゆく」第11回

日時／2015年12月17日(木)

7:00PM～8:30PM頃(開場6:30PM～)

会場／追手門学院 大阪城スクエア

受講料／2,500円(資料用大判古地図付き)

定員／100名

主催／ナカノシマ大学事務局

協力／関西・大阪21世紀協会

お名前・ご住所・電話番号を明記の上、下記までハガキ、FAX、もしくはHP内の応募フォームからお申し込みください。複数名でご参加希望の場合は、人数分の必要事項を明記してください。

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4階
「ナカノシマ大学12月講座」受付係 FAX:06-4799-1341

※先着順で受付後、11月20日前後より受講票を発送します。

※受講料は講座当日に受付にてお支払いください。

※定員に達した時点で申し込みは締め切らせていただきます。

ナカノシマ大学の最新情報は

<http://www.nakanoshima-univ.com>

ケータイからは
こちら！→



お問い合わせ ☎ 06-4799-1340
(ナカノシマ大学事務局)

ちよと、隣のビルまで。

取材・文／大迫 力(本紙)



第26回

[公会堂SHOP]@大阪市中央公会堂

新しくできた小さなショップに、 「公会堂」としての使命を見る。



特製グッズはクリアファイルのほか、オリジナルデザインのパッケージに入ったモロゾフの焼き菓子「ファージュ」も。

中之島を代表する名建築を「隣のビル」と呼ぶのは少し気が退けるが、ふだんよく目にする建物でも中に入ると意外な発見がある、というのがこの連載の主旨なのでご容赦いただきたい。今年9月、大阪市中央公会堂の地下1階にショップがオープンした。もともと「岩本栄之助記念室」があった場所と言えはわかる人もいるだろうか。ミュージアムショップのような趣で、こぢんまりとしたスペースにさまざまな商品が揃えられている。

「大阪にちなんだものや、この建物と同じように長く愛されているロングセラーの商品を集めました」と店長の奥井礼奈さん。名所が絵柄になった手ぬぐい、文房具や歯ブラシなど大阪のメーカーが生んだ商品、さらに歴史や建築を扱った書籍も。また、近頃は結婚式会場としての利用も多いことを受けて、ご祝儀袋やおめでたい柄の入ったグッズもある。マスキングテープやふきんといった流行りのアイテムも多く、一見すると雑貨店のようなだ。

今まで中之島にこういうショップはなかったから、観光客にとってはちょうどいいかもしれない。とは言え、単なるお土産ショップにはしないところに、水都のシンボルとしての矜持を感じる。「ゆくゆくはオリジナル商品をもっと増やして、ここを目指して来てもらえるような場所にしたい」と、中央公会堂の檜垣弥矢子さんは意気込む。

このショップも含め、最近の中央公会堂にはニュースが多い。今年6月にはレストランがリニューアルオープンしたし、昨年には資料室が規模を拡大して開設された。今回のオープンもそうした流れの中に位置づけられるもので、変化や改革と言うより、時代に合わせた動きと考えるべきなのだろう。それはつまり、檜垣さん曰く、「今まで入りづらいなと思っていた人にも、どんどん来てほしい」という気持ちの表れ。竣工時、建設費を寄付した岩本栄之助が願ったとおり、「公会堂」は誰でも入れる、集まれる場所であり続けようとしている。



店長の奥井さん。「私たち自身が訪れても楽しめるようなショップを目指しています」。

公会堂SHOP

大阪市中央公会堂の地下1階東側。中之島の新しい立ち寄りどころとして人気が出そうな予感。もちろんこのショップだけを訪れてもOK。すぐ隣にある資料室も一緒に見学しよう。☎06-6205-3770
10:00AM~6:00PM 第4金曜休



大阪本(上)やお祝い用グッズ(左)に混じって、ちゃっかり月刊島民の表紙イラストを使った絵葉書も。けっこう人気らしい。



ショップの向かいにある充実の資料室。岩本栄之助の肖像と並んで記念写真を撮って帰ろう。

トウニン月報

2015年11月1日発行

国立国際美術館の 『エジプトの王妃展』

国立国際美術館では、古代エジプトの王妃に焦点を当て

た特別展を開催中。王妃といえは絶世の美女と名高いクレオパトラが思い浮かぶが、本



《王妃ハトシェプスト》新王国・第18王朝時代 トメス2世～ハトシェプスト女王治世(前1492～前1458年頃) ボストン美術館蔵
Gift of Mrs. Joseph Lindon Smith in memory of Joseph Lindon Smith, 52-347, Museum of Fine Arts, Boston.
Photograph © 2015 MFA, Boston

展ではファラオ(古代エジプトの最高権力者)を支えたハトシェプストやティイなど、王に寵愛された王妃たちの知られざる人生に迫る。彼女たちはその華やかさや悲劇性から数々の美術品のモチーフにもなっており、世界の名だたる美術館から集まった絵画や彫刻も見所のひとつ。

当日は名前に「王」「妃」「女」の文字が入っていれば入場料が安くなるユニークな割引も。また、大阪市立科学館で本展の観覧券を提示すると、プラネタリウムをお得に観覧できる相互割引も実施している。期間中はギリシア神話に登場する星座から、古代ギリシア人と宇宙のつながりを解説。考古学のロマンに浸る一日にしてもらいたい。

(江口由夏・本誌)



《クレオパトラの死》アッキーレ・グリゼンティ筆 1878～1879年
ブレシア市立美術館蔵
Archivio fotografico dei Civici Musei d'Arte e Storia di Brescia

国立国際美術館

「クレオパトラとエジプトの王妃展」

期間／12月27日(日)まで 会場／地下3階展示室
開館時間／10:00AM～5:00PM
(金曜は～7:00PM)※入館は閉館の30分前まで
休館日／月曜日(11月23日を除く)
※祝日の場合は開館し、翌日火曜日閉館
入館料／大人1,500円 大学生1,200円
高校生600円
問い合わせ／☎06-6447-4680
<http://egypt2015.jp/>

大阪市立科学館 プラネタリウム

「ギリシア神話の星たち」

期間／11月29日(日)まで
開館時間／9:30AM～5:00PM ※入館は閉館の30分前まで・プラネタリウム最終投影は4:00PMから
休館日／月曜日(11月23日を除く)
※祝日の場合は開館し、翌日火曜日閉館
観覧料／大人600円 高校・大学生450円
3歳以上中学生以下300円
※展示場へは別途観覧料が必要
問い合わせ／☎06-6444-5656
<http://www.sci-museum.jp/>



重要文化財 大阪夏の陣図屏風／大阪城天守閣蔵(複製展示)

来年に大河ドラマ「真田丸」の放送を控え、舞台として催しに力を入れている大阪城天

阪神・淡路大震災から20年、東日本大震災の復興が続く。今都市中核機能が集中する中之島では防災への意識が年々高まっている。地権者企業から成り立つ中之島まちみらい協議会は、昨年度から会員企業が防災について意見交換できる場を設けてきた。オフィス街でありホールや文化施設が集積している中之島では、企業で働く人々だけでなく、文化施設への来街者といった一時滞在している人々への対応が大きな課題となっているからだ。

大阪大学コミュニケーション・デザイン・センター(CSOC)との共同主催で行われた先日

島民企業が参加した 『エリア防災ワークショップ』

守閣。現在開催中のテーマ展は、大阪城を揺るがした3つの戦いに注目している。

この地にあった本願寺と織田信長が攻防を繰り返した「石山合戦」、真田幸村が活躍した「大坂の陣」、武家の世の終焉を知らしめた「戊辰戦争」。戦火に見舞われた大坂城は落城と築城を繰り返すが、これは権力者が無視できない重要なポイントだった証といえる。会場では戦いを描いた屏風画や戦場

のワークショップでは、災害発生後のさまざまな状況設定に、自分ならどちらの選択肢を選ぶかイエス・ノーで示すゲームを実施。「医者なら」「警備員なら」と、本来の肩書とは異なる役柄での判断は難しく

ようだったが、意見交換は活発に。この日は科学館や美術館など来街者が特に多いエリアに拠点を置く企業の参加が多かったこともあり、中之島東部のオフィスが集まるエリアとは視点が違う意見も。終盤では企業間のネットワークを強化するためのアイデアが出され、「この取組みが隣組の意識向上につながればいいと思います」という協議会メンバーの言葉で会は締めくくられた。

(江口由夏・本誌)

大阪城が戦場になった 大阪城天守閣のテーマ展

大坂の陣400年記念
テーマ展「大坂城戦史」
期間／11月23日(月・祝)まで
会場／大阪城天守閣
3-4階展示室
時間／9:00AM～5:00PM
※入館は閉館の30分前まで
天守閣入場料／600円
問い合わせ☎06-6941-3044
(大阪城天守閣)

で活躍した武具が展示される。大坂が日本史上でいかに重要な土地だったかを見直す機会ともなるだろう。

(江口由夏・本誌)



この9月にオープンしたカフェには、スイーツ姿の男性も吸い寄せられるように入っていく。スタッフの花見知左斗さんいわく、「お持たせにちょうどいいみたいですよ」。確かにサイズも値段も可愛らしく、新しい店の話題は会話の切り口にもなる。オフィス街らしい使われ方だ。「箱を開けた方に歓声を上げてもらえるようなおみ

やげになってほしい。『もらって美味しかったから、オフィスのおやつ用に買いにきました』という方もいらっしやいます。フルーツを手軽に美味しく、かつ健康的に食べるにはどうすればいいか？ フルーツ好きの立ち上げメンバーが思いついたのが、看板商品である「フルーツグラタン」だった。それはホワイトソース代



洋梨×パイ、ピーチ×アブリコットなどのフルーツグラタンは各324円、フルーツ増量の豪華版は540円。きめが細かいキューブ型の焼き菓子、ミニクラフティは各108円。



可愛いだけではない、 新感覚スイーツ誕生の舞台裏。

【it's so cute!】 ●フルーツカフェ

わりのカスタードクリームにフルーツを乗せて焼き上げる、まさに「スイーツグラタン」。発想は早くからあったが、専門店としては日本初。実際に商品にするまでには試行錯誤があった。「甘いばかりでは飽きるので、ピーチにグレープフルーツの酸味を加えたり、落ち着いた味のイチジクにはしっかりと甘みのバナナを合わせた。アクセントとしてスポンジを重ね、底には香ばしいそぼろ状のチーズを入れました。トッピングもコンポートにしたり、焼きこむ時間を調整したり：納得がいくまでの繰り返しですね」。

春ならイチゴ、秋ならイチジクがメインに。主役を張る素材だけに、一番美味しい時季を見極めて使い分けている。火を入れたレア状のフルーツはジュシーで、生食とは違う優しい口当たりで、「こんな食べ方があったのか」とスプーンが止まらない。「たとえばリಂಗやナシは、加熱することで甘みが増し、栄養価が高まります。高級フルーツを使わなくても、旬を知ってひと手間かけるだけで、美味しいデザートになるんです」。さすがはフルーツカフェの目の付けどころだ。



祝 祭 へ よ う こ そ 。

FESTIVAL
PLAZA

<http://festivalplaza.jp/>

提供／株式会社 朝日ビルディング



it's so cute!

●中之島フェスティバルタワーB1F

森ノ宮の1号店とは異なり、こちらの2号店はテイクアウトのほかイトインが可能に。こちらだけのメニューとして、ハムとチーズのクロワッサンやフルーツサンド、日替わりクラフティにドリンクまでついたセット(734円)がスタンバイしている。フェスティバルホールに訪れるマダムにも、公演前後にお茶ができると喜ばれているそう。

☎06-6228-1177 10:00AM~8:00PM

橋を渡って通う人、川を見ながら帰る人、
みんな「島民」です！



●大阪市北区・中央区・福島区 〔書店〕旭屋書店 梅田地下街店／梅田 蔦屋書店／紀伊國屋書店 梅田本店・グランフロント大阪店・本町店／ジュンク堂書店 大阪本店・梅田ヒトリプラザ店・天満橋店／MARUZEN&ジュンク堂書店 梅田店 文教堂書店 淀屋橋店／隆祥館書店 〔公共施設・大学関連施設など〕アリスホテル 朝日カルチャーセンター 味の素 食のプラザ／ABC朝日放送 大阪企業家ミュージアム 大阪倶楽部／大阪工業技術専門学校 大阪国際会議場／大阪市立中央公会堂 大阪市立大学書庫 大阪市立総合生涯学習センター 大阪市役所市民情報プラザ 大阪城天守閣 大阪放送会議所／大阪商工大会議所 大阪市立中之島センター 大阪21世紀協会 大阪府立中之島図書館 大阪府ボランティア協会 大阪版史博物館 進門学学院 大阪版スクエア 大阪梅田サテライト／川のはつちんや／関西学院大学 大阪梅田キャンパス 慶應大阪府立キャンパス 国立国際美術館 CITY NAIL'Sインターナショナルスクール 芝川ビル 市立まほひ情報センター 少彦神社 中央電気倶楽部／ホテルNCB／メック厨司／立命館大阪オフィス／龍谷大学大阪梅田キャンパス 〔店舗・医院など〕アンドール 本町本店／上町貸自転車 Ultra 2nd 江戸前鯉料理 津志可／天満橋鍼灸整骨院／MJB珈琲店／エルマズグループ コーヒーカウンター 西洋酒販店／000(オーロ)／セカタ／喫茶カターコ／喫茶SAWA／グランスイート中島店 黒門かえり／ココエカフェ The Court サトウ花店 中之島本店 サメロドリ／シリアルズストービー 新聞販売店／じょう亭 Giron'd's JR 心斎橋山田兄弟書店／住友病院 セザンペイン大阪証券取引所店／タピスエリート たまがわ鍼灸整骨院 東郷歯科医院／NAKAGAWA1948 淀屋橋店 ナンジャ／ハスラー／花かつ BAR THE TIME 天守 平岡珈琲店／ビルマニアカフェ／FOLK／フレイムハウス／ミニジロー 富崎歯科／やまといばや／吉田理容所／LES LESTON

●大阪市内その他 〔書店〕紀伊國屋書店 京橋店／ジュンク堂書店 難波店 福島書店／柳ヶ茶店／ループ書店 〔公共施設・大学関連施設など〕大阪市社会福祉研修・情報センター 大阪市立中央図書館 大阪府立中之島文化芸術創造センター／川口基督教会 〔店舗・医院など〕あひや アートアークラフ 欧風食堂 ミナール 大阪シティ信用金庫 江戸堀支店 御伽のみ／Calo Bookshop and cafe 写真とプリント 鳥かぎセンター／ネールサロン スワンパル／バルビコ ホテル64オサガモールビル A Loop A

●大阪府下 旭屋書店 京阪守口店 学運堂 Books 呼文堂 水嶋書房 かつら 龍ヶ池店 大阪狭山市立図書館 大阪市立難波市民学習センター 大阪大学企画部広報・社会連携事務室 大阪大学 21世紀構徳堂 大阪大学本部 摂南大学 地域連携センター 野村呼文堂 郵政考古学会 ゆったりんこ 連携考房 童子

●大阪府以外 ジュンク堂書店 西宮店 恵文社 一葉書店 水嶋書房 丹波橋店 伊丹市文化振興財団／川のはつち美術館／納屋工房 びやん・シンパシオン 百録 奈良県立図書館情報館

●東京 往來堂書店(千駄木) BOOKSルーエー(吉祥寺) B&B(下北沢) 隠珈琲店(原住館) ONLY FREE PAPER(渋谷)

バックナンバーをご希望の方には1冊100円(手数料)でお譲りしています。なお、品切れの号もありますが、予めご了承ください。お問い合わせは下記の電話番号まで。

毎月確実に読みたい方は、ぜひお申し込みください。まずは下記の電話番号までお問い合わせ下さい。

TV黎明期の昭和31年12月、堂島浜に大阪初の民放「大阪テレビ」が誕生。先発のNHK、NTVも驚愕した大阪テレビ(OTV)の2年3か月を追う。

●『月刊島民』vol.89は2015年12月1日発行です！

15



ここが、
紅に染まりました。

ここまちつくろう
KEIHAN
京阪電車



詩仙堂 叡山電車 乗寺駅下車
中之島けい子

紅葉たずねて、おけいはん

京阪沿線の紅葉名所

鞍馬寺、貴船神社、三千院、下鴨神社、法然院、真如堂、南禅寺、青蓮院、高台寺、清水寺、泉涌寺、毘沙門堂、醍醐寺、三室戸寺、宇治（宇治橋上流）、善法律寺、男山、北野天満宮、常寂光寺、嵐山、比叡山延暦寺、日吉大社、三井寺、石山寺



もみじのトンネル 叡山電車 市原駅～二ノ瀬駅間



八瀬 叡山電車 八瀬比叡山口駅下車



永観堂 京都市営地下鉄 嵐山駅下車



東福寺 京阪電車 東福寺駅または鳥羽街道駅下車

●京橋駅～叡山七条駅を
約35分で
ノンストップ運転！
（運転区間：淀屋橋駅～出町柳駅）
＼ 快く速い／
快速特急 洛楽
11/29(日)までの土・日・祝日に運転



★紅葉めぐりに
「便利でおトクなチケット」発売！
お問い合わせ：京阪電車お客さまセンター
☎06-6945-4560
9時～19時 ※土・日・祝日は17時まで

京阪の
おけいはん人

詳しくは、京阪電車主要駅の「K PRESS 2015 秋の増刊号」またはホームページをご覧ください。

Facebook

@c.okeihan

www.okeihan.net